

## 「旧校舎の思い出」 松尾 アキヨ

私は服飾科を担当していたので、最も思い出深い校舎は南館2階の、被服実習室です。実習室に於いては、一年おきに行なっていた学園祭のための、展示会の作品製作と、作品を着用してのファッションショーの練習を、繰り返し根気強くやりました。先生方の優しく厳しい指導と、生徒たちの努力により、体育館での催し物の中では、ファッションショーが花形となって大変好評でした。学園祭当日、実習室は作品の展示会場となりました。一年生から三年生までの作品、洋服の部（ブラウスからウェディングドレスまで）和服の部（浴衣から訪問着、振袖まで）手芸の部（編み物、刺しゅう、パッチワークまで）デザイン画を展示し広い実習室の隅々まで、華やかで素晴らしい展示会場となっていました。それから、男女共学となるまでは、掃除の時間に全校生徒が、エプロンと三角巾を着用していました。そのエプロンと三角巾は、服飾科の三年生が夏休みに出校して、被服実習室で汗を流して製作したものです。被服実習室には、指導した先生方、幾多の卒業生の汗と、情熱の痕跡が染み込んでいました。更に二階の実習室からの眺望は素晴らしいものでした。春には慈眼山の桜花の満開、秋には紅葉し、花月川の流れも清く、それらの美しい眺望は懐かしく思い出されます。ありがとう、南館。